

平成30年度 つくばみらいクラブ杯 要項

1. 主 旨 ミニバスケットボールを通して、つくばみらい市ミニバスケットボールチーム相互の親睦交流を深めるとともに技術の向上を図り、併せて児童の心身の育成とミニバスケットボールの普及発展に寄与することをねらいとする。
2. 主 催 つくばみらい市ミニバスケットボール連盟
3. 協 賛 つくばみらいクラブ プロショップ BB
4. 期 日 平成30年 9月 2日 (日)
5. 会 場 つくばみらい市総合体育館
 集合時間役員・指導者 8：30
 選手・父兄 8：45
 開会式 9：00
 試合開始 9：30
 閉会式 16：30 (予定)
6. 参加資格 平成30年度茨城県ミニバスケットボール連盟の登録済みでスポーツ安全協会傷害保険に加入済みのチームであること。
7. 参加費 無料
8. 表 彰 優勝、準優勝を男女それぞれ表彰する。
 優秀選手男女各5名に優秀選手賞を与える
 参加チーム全てに参加賞を与える。
9. 組 合 せ

男子組合せ

	板 橋	伊 奈	小 張	小 絹
1.板 橋		A-1	A-6	A-3
2.伊 奈			A-4	A-5
3.小 張				A-2
4.小 絹				

女子組合せ

	陽 光 台	小 絹	伊 奈	板 橋
1.陽 光 台		B-1	B-6	B-3
2.小 絹			B-4	B-5
3.伊 奈				B-2
4.板 橋				

10. 試合順序

	時間	Aコート (男子)			Bコート (女子)		
		淡色	濃色	TO	淡色	濃色	TO
第1試合	9:30～	板 橋	VS 伊 奈	小 張	陽 光 台	VS 小 絹	伊 奈
第2試合	10:30～	小 張	VS 小 絹	板 橋	伊 奈	VS 板 橋	陽 光 台
第3試合	11:30～	板 橋	VS 小 絹	伊 奈	陽 光 台	VS 板 橋	小 絹
	12:30～	フリースロー大会					
第4試合	13:30～	伊 奈	VS 小 張	板 橋	小 絹	VS 伊 奈	陽 光 台
第5試合	14:30～	伊 奈	VS 小 絹	小 張	小 絹	VS 板 橋	伊 奈
第6試合	15:30～	板 橋	VS 小 張	小 絹	陽 光 台	VS 伊 奈	板 橋

※試合時間はあくまでも目安です。早まる場合も遅くなる場合もございますのでご了承ください。

※審判に関しては、試合当該チーム外の2チームで対応してください。

11. 競技場上の注意

- ①ベンチは組合せ番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側、ユニフォームは原則として淡色を使用する。
- ②ベンチには選手15名以内、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、チーム関係者1名以内で合計19名以内とする。
- ③1試合の出場人数は10名以上15名以内とし、第3クォーターまでに10名を出場させる。ただし、人数不足の場合の参加も認めるが、その場合は対戦相手も同様の条件で試合を行っても構わない。
- ④第1・第3クォーターに出場する選手は審判が1分前の合図をしたら直ちに、また、第2・第4クォーターに出場する選手は前クォーター終了後直ちにオフィシャルに登録し、コートに入って試合開始時間を待つこととする。
- ⑤競技時間は前半6分（1分）6分、ハーフタイム5分、後半6分（1分）6分とする。延長は2分休憩後、3分とし、必要回数行う。
- ⑥同点の場合は延長を行い、勝敗を決定する。順位決定は勝敗により、それでも決まらない場合は、①対象チームが3チームの場合得失点差（延長含む）②ゴールアベレージで順位を決定する。対象チームが2チームの場合、対象チームの対戦で勝利したチームを上位とする。
- ⑦オフィシャルについては、担当チームの責任者またはルールを熟知している方が必ず1名オフィシャル席に入るものとする。
- ⑧上記以外の競技規則は、日本バスケットボール協会、日本ミニバスケットボール競技規則を適用する。
- ⑨ディフェンスはマンツーマンディフェンス基準規則による。

12. その他

- ①選手の競技中・競技会場での障害について主催者は責任を負わない。
※緊急医療情報コントロールセンター（029-241-4199）
- ②会場の使用については規定に従い、器具物品の破損紛失等の無いように十分注意すること。
また、違法駐車はお止め下さい。下履きと上履きの区別の徹底をお願いします。
- ③喫煙は指定場所をお願いします。
- ④ゴミは各チームの責任において持ち帰ること。
- ⑤お昼休憩時に参加チームによるフリースロー大会を行います。

総合体育館使用上の注意

つくばみらい市ミニバスケットボール連盟主催の大会において総合体育館を使用する場合のルールを以下に記す。

① 上履き、下履きの区別は必ずつける。

② シューズバッグやビニール袋を準備し、自分の靴は、自分の手元において管理する。

体育館の下駄箱は使わない。

一般の利用者の方が靴を入れることができなくなるのでミニバス関係者は下駄箱を使わないこと。

これは、選手、指導者、保護者、応援の方々 全てに適用する。

③ 帰りに忘れ物の無いことを必ずチーム、保護者で行う。

忘れ物が多く、会場当番の方に迷惑がかかっています。

タオルや水筒、Tシャツなどのウェアの忘れ物が非常に多い。

④ 通路やロビーなど共用部分の使用は原則禁止

(使用の可否は大会主催者に必ず確認をすること。)

⑤ トイレ、手洗い場など水回りはきれいに使用すること。

水滴を垂らしたままにしないこと。

水滴の処理に困った場合は、必ず主催者に報告すること。